

令和6年12月3日

会員のみなさま

一般社団法人名古屋ローンテニス倶楽部
広報委員会

2024年秋季会長杯（杉山杯）決勝開催報告



（優勝の杉本昭一・川辺恵美子ペア）

猛暑の中、45チームが参加した秋季会長杯も数々の熱戦の末、初冬の頃12月1日に決勝戦を迎えました。対戦カードは、杉本昭一・川辺恵美子ペアVS恒川かつ子・三輪圭子ペアによるシードチーム同士の一戦になりました。

両チームとも緊張のなか、杉本競技委員長のコールで、ゲームカウント0-2、ポイント

0-30 杉本さんサーブで熱戦がスタート

しました。

杉本さんの安定したサーブ、強い球のストロークと川辺さんのボレーがかみ合って、ゲームカウント5-2とリードを広げ迎えた第8ゲーム三輪さんのサーブで1ゲームを返し、続く9ゲームもブレイクしてゲームカウント5-4とし流れが恒川かつ子・三輪圭子ペア組に傾きかけた第10ゲームで、川辺さんのストレートパスが決まり流れを引き戻すとそのまま押し切りゲームカウント8-4で杉本昭一・川辺恵美子ペアが優勝を飾りました。

優勝された杉本昭一・川辺恵美子ペア、準優勝の恒川かつ子・三輪圭子ペア熱戦お疲れさま。声援を送っていただいた応援の方々お疲れさま。

試合後に各ペアに本日の感想をお聞きしたところ



（準優勝の恒川かつ子・三輪圭子ペア）

【優勝ペア】自分からミスをしないよう丁寧に繋げた（川辺さん）。川辺さんに決めてもらえるようストロークを繋げた（杉本）。コンビネーションがうまく決まって良かった。

【準優勝ペア】2ポイント・2ゲームを頂いたのに生かしきれなかった。杉本さんのボールが良くて頑張って返球したが浮いたところを川辺さんに決められる展開となり苦しかった、今回は完敗でした。

「当日の写真」



杉本昭一・川辺恵美子ペア



恒川かつ子・三輪圭子ペア



杉本さんのサーブ



三輪さんのサーブ

